

第2回 甲府市社会福祉審議会 健康・保健専門分科会 議事録

開催日時：令和5年9月15日（金） 19時00分～20時20分

場 所：甲府市役所本庁舎7階2会議室

出席委員：9人

欠席委員：1人

事務局：健康支援室長、地域保健課長、母子保健課長、精神保健課長、健康保険課長、健康政策課長、外一般職員
6人

担当課：福祉保健部 健康政策課

傍 聴：なし

次 第：

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議事
 - (1) アンケート調査の結果報告
 - (2) 次期保健計画の「基本目標」「施策」「事業」について
 - (3) その他
- 4 閉会

会議内容：

- 1 開会
事務局より開会の挨拶を行った。
- 2 会長挨拶
会長より挨拶を行った。
- 3 議事
 - (1) アンケート調査の結果報告
事務局より、「アンケート調査結果報告書」、「数値目標設定事業一覧表」について説明を行った。

【委員】

ウォーキングにおいて、市の取り組みを具体的に教えてほしい。

【事務局】

現在、健康ポイント事業を実施しており、利用者が目標を設定し、達成すると景品がもらえる事業である。加えて、健康ポイントアプリも今年度提供予定であり、歩数計をもたずにスマートフォンのみで参加できるようにする想定である。また、ウォーキングマップも地区ごとに作成している。

【委員】

今回の数値目標の中で、喫煙率等の目標値が達成されておらず、10～20年後の死亡率に影響する可能性が高いと想定される。そのため、今回実施したアンケート調査のクロス集計結果をもとに原因を明確にしたうえで、計画に

反映し、対策を講じる必要がある。また、回収数の 1064 通と、設問に記載のある 1062 通の差分について詳細を教えてください。

【事務局】

無回答が 2 通あったため、差分が生じている。修正版の報告書では、有効回答数に修正予定である。

【委員】

アンケートの回答において、「その他」の回答数が多い設問も見られるが、回答の詳細を教えてください。

【事務局】

自由記載の内容については、後日報告する機会があれば、報告を行う。特に、その他の比率が高い箇所については確認を進める。

【委員】

健康診断の受診率において、他の自治体と比較しても特段の問題はないと認識している。そのため、受診率向上の取組よりも、健診の結果再受診が必要な人に対する支援の底上げを進めていくことが重要だと考えている。

(2) 次期保健計画の「基本目標」「施策」「事業」について

事務局より、「甲府市保健計画 体系組換え表」、「甲府市保健計画概略」について説明を行った。

【委員】

資料 4 について、歯科に関する施策が新たに追加されたが、「学校の歯科健診」事業が新事業として記載されている理由を教えてください。既に実施している事業であるため、違和感がある。

【事務局】

事業としては実施済みであるが、これまで計画には記載していなかったため、新事業という取り扱いになっている。歯科保健について、妊娠期から高齢期まで切れ目なく支援が必要であるため、今回施策として追加することとなった。

【委員】

資料 2 について、朝食を欠食する小学生の割合の出典を教えてください。

【事務局】

保健計画とは別途実施した食育推進計画におけるアンケートをもとに割合を出している。小学生を対象としたアンケートの値が 1.9%となっている。

【委員】

食育推進計画のアンケートはランダム抽出で、小学生がいる家庭への調査を実施しているのか。

【事務局】

小学生に関するアンケートについては、教育部と連携し、各ブロック 1 学校に協力してもらい、回答を受領している。

【委員】

フレイル予防について、取組を通じて認知度の向上を実感している。市においては、独自の資料も充実していると思う。次期計画では、フレイル予防対策を新事業として追加するとのことであるが、具体的な事業内容を教えてください。

【事務局】

具体的な事業内容は未定であるが、フレイル状態になっている方だけでなく、フレイルになっていない方に対する普及啓発を進めていきたい。現時点では、教室等における普及啓発に加えて、ヘルスメイト会員と連携し、身近な支援も実施している。また、健康づくり同窓会についても、フレイルに関する内容を盛り込んでいる。

【委員】

救急医療体制について、第1回分科会にて、挙げた意見をどのように取り入れていくか教えてほしい。

【事務局】

県にて医療計画を策定中であるため、その内容を踏まえて、検討していく想定である。

【委員】

働き盛り世代の健康づくり支援事業について、民間企業と連携とあるが、どのくらいの予算を想定しているか。また、当事業の広報についてどのように行っていくか教えてほしい。

【事務局】

約130万円を想定している。市内の申し込みのあった事業所に対して、ライザップ社の講義をWebで配信する形を想定している。具体的な講義内容としては、基礎的なものから、腰痛肩こりにフォーカスしたもの等を配信予定である。広報については、商工会議所や中小企業団体中央会とも連携して、情報発信を行っている。参加費無料としているため、当事業をきっかけづくりの一つにしていきたいと考えている。

【委員】

健康づくりについて、自治会ごとに取り組みを実施している。具体的には、ウォーキングマップを活用し、楽しみながら実施できるように工夫をしている。また、新型コロナウイルスの影響で中止していた運動会やグラウンドゴルフ大会も10月以降に実施予定である。健診事業については、自治会単位かつ団体に受診できる機会が重要と想定している。

【委員】

健診事業について、新型コロナウイルスの影響で各地区の個別健診・集団健診が実施できなかった背景があるため、今後は各地区における健診の開催を増やしていければと考えている。

(3) その他

【事務局】

今回の分科会は10月中下旬を予定しており、次期計画の素案と数値目標について審議予定である。

資 料：

1. アンケート調査結果報告書
2. 数値目標設定事業一覧表
3. 甲府市保健計画 体系組換え表
4. 甲府市保健計画概略